



# ～天は自ら助くる者を助く～



(有)フリーマム  
代表取締役 青松瑛子さん

〒830-0004 大川市大字榎津45-3 tel 88-0859 fax 88-0879  
E-mail freemom@wonder.ocn.ne.jp URL <http://www.mom.co.jp/>

四年前に起業した、生活用品の開発とマーケティングを手がける(有)フリーマムの社長 青松瑛子さん。扱う商品は独創的な三商品。洗濯用重曹洗剤「イオン・パウダーソーダ」、植物成分で作った消臭・除菌・防カビスプレー「アクアミスト」、アクアミストの姉妹品洗濯用消臭剤「安心してプラス」だ。

「アクアミスト」「イオン・パウダーソーダ」「安心してプラス」は共に、急テンポでファンを集め始めている。今年に入つて何度か新聞で取り上げられ、その度に全国から問い合わせが殺到し、多い日は百件近くもあったと言う。またそのほとんどがリピーターになつてゐる。

人気の秘密はどこにあるのだろう。「環境志向の高まりが背景にあると思います。『イオン・パウダーソーダ』の場合重曹が原料で、排水後速やかに水とナトリウム二酸化炭素に分解され残留はありません。」

ではどういうメカニズムで洗浄するのだろうか。重曹のマイナスイオンが汚れ物質であるプラスイオンを囲い込み、その反発作用で汚れを除去する。といつても普通の重曹で洗濯しても汚れ落ちは期待できない。「イオン・パウダーソーダ」の場合、製造工程で高濃度にイオン化された重曹に、とももちろんだが、洗濯槽にカビがつきにくく、逆に洗濯槽をきれいにしてくれることも喜ばれている。また市販の洗剤のほとんどは有機物で繁殖に繋がらない。したがって生乾きの時の腐敗臭が抑制され快適な洗濯ができる上、柔軟剤を使わなくとも柔らかい仕上がりになる。有害な成分は全く使用していないのでお肌の弱い人にも安心して使ってもらえる。

「アクアミスト」についてはどうなのだろう。植物性で全く無臭。ほとんど水のような液剤だ。四年前は無臭の消臭剤といつのはまだめずらしくて、営業でお邪魔したある会社で、「オイがなくてどうや



重曹+純石鹼10% (1kg)  
¥1,050(税込)

**仕上がりは  
自然の風合い**

**独自製法で  
抜群の洗浄力**

**天然成分  
植物抽出エキス**

**抜群の  
安全性**



AQUAMIST(左) 400ml ¥1,800  
AQUAMIST BeBe(右) 100ml ¥ 780

つて消臭するのですかと言われ、では他のニオイでごまかしてどうして消臭と言えるんですか、と切り返しても無臭で消臭はなかなか信じてもらえませんでした。市販の消臭剤と比べると価格も高く、何の知名度もない商品を、出来たばかりの小さな会社が売り込んで相手にしてくれるはずがないと思いつきや、博多大丸での買取が決まり、その年の暮れには足を伸ばして東京での営業を試みました。都内で一番名の通ったショップでの取引がすぐに決まり、手ぶらで帰らなくてよかつたと成果に喜びました。

いまではフリーマムの商品は東急ハンズ、京王アートマソンなど都内の有名ショッピングモールはじめ井筒屋などの百貨店多数のほか自然食品のお店で販売されている。京王プラザホテル、東京第一ホテルなど大手ホテルには業務用を納入している。ネット通販も手がけている。大川市内では桐蔵(ハ六一三九二八)で購入出来る。そして販売店はもちろん末端のユーザーから厚い信頼を得ているんだ。

専業主婦だった青松さんは四年前に会社を作り、事業を始められた。どういういきさつがあったのだろうか。

青松さんは、それまで就労経験がなかった。普通なら危ない橋を渡らず穩便に人生を送る年齢だが、四人の子どもたちが大きくなるにつれ、ふと自分を振り返ると「これでいいのだろうか」と強く自問するようになつた。

社会に出て働きたいと思うものの、年齢的な制約、時間の拘束、人に使われたことがないで人間関係が上手くやれるか自信がない、何よりも経験がない、などと考えているうちに自分で会社を作るしか

ないと半ば冗談半ば本気になってきた。そんな思いいろいろな人との出会いがきっかけで一念発起となつた。しないで済むこと、それが何ができるのか試してみたい気持ちの方が勝つたという。

「半世紀を目前に社会人デビューして今思い返しても笑える話がいっぱいあります。比較的取引先には恵まれ、何も知らないとも一天は自ら助くる者を助くべつなとも親切に対応して私を育ててくれました。この数年間、寝る間も惜しむほどのワーカーホリック状態でしたが、見るもの聞くもの全てが初体験でとても新鮮でした。当然失敗も有りますが、その失敗から学んだことの多いこと、有り難いしきじりです。」

先日は某航空会社の本社へ「アクアミスト」の納入が決まり、これまで試行錯誤をしながらやつこきたことが次第に注目されるようになつてきた。「来年はもう少し活発な動きが期待できそうです」と曰を輝かせる。